

## 日本医史学雑誌 第66巻 総目次

### 原 著

- ビルマ派遣日本赤十字社救護看護婦の復員過程 …………… 川原由佳里 3  
 1890-91年帝国日本の医療技術評価  
 ——帝大病院・内務省衛生試験所の「ツベルクリン」検証報告を精査する——  
 …………… 月澤美代子 22  
 廣田伝亮(泌, 子泉)の「見聞録」と1820年代初期の春林軒における医療  
 …………… 松木 明知 245  
 華岡青洲編『産科瑣言』諸写本の書誌とその内容の研究 …………… 松木 明知 359

### 総 説

- Mythology in *Kojiki*: A Medical Perspective …………… Kosuke YASUKAWA 267

### 研究ノート

- 華岡青洲撰「丸散便覧」の書誌学的研究  
 ——とくにその成立年に関して—— …………… 松木 明知 44  
 養護教諭の職務内容に関するPHW・厚生省とCIE・文部省における検討内容  
 …………… 滝内 隆子, 小松 妙子 59  
 山崎 佐旧蔵「紀州華岡家瘍科図鑑」の書誌学的研究 …………… 松木 明知 74  
 『六大新報』年賀広告にみる東寺濟世病院における従事医師の推移と病院の変遷  
 …………… 八木 高秀 284  
 戦国時代甲斐国の流行病史  
 ——「勝山記」「塩山向嶽禅庵小年代記」「王代記」「甲陽日記」の4年代記による  
 111年間の検討—— …………… 吉岡 正和 375  
 合田強の『西洋醫述 卷三』に書かれた図の原典から明らかになった事 板野 俊文 386

### ひろば

- 「時に癒し, しばしば和らめ, 常に慰む」  
 ~guérir quelquefois, soulager souvent, consoler toujours~  
 ~to cure sometimes, to relieve often, to comfort always~  
 この格言の由来について …………… 森岡 恭彦 300  
 公衆衛生教育の黎明  
 ——ロックフェラー財団から国立公衆衛生院へ——…………… 逢見 憲一 400

### 資 料

- 池田文書の研究(63) …………… 池田文書研究会 88  
 暴瀉病について その1 ——上原元伯『暴瀉病ニ付』——…………… 服部 瑛 305

『医学館要秘録』上	町 泉寿郎	308
池田文書の研究 (64) (最終回)	池田文書研究会	328
関 寛斎 関連文書 (1)	須永 忠, 齋藤美栄子	409

## 記 事

### 消 息

〈国際学術シンポジウム〉「人文学からみた身体・生命・韓医学

—『東醫寶鑑』と日韓両国の食治文化—への参加 …… 吉田 和裕 338

第26回富士川游学術奨励賞を受賞して …… 川原由佳里 419

第32回矢数医史学賞を受賞して …… 西迫 大祐 420

例会記録 …… 98, 339, 422

### 例会抄録

1889～2014年のインフルエンザ超過死亡と公衆衛生

—ウイルス循環, 経済水準, 予防接種の役割— …… 逢見 憲一 98

結核予防協会と結核予防会 …… 渡部 幹夫 100

沖縄長寿説の成立と展開

—琉球政府第1回生命表と関連資料からの分析— …… 逢見 憲一 101

日本における牛白血病の発生と拡散の歴史 …… 小林 朋子 103

なぜ戦後, 医学部と歯学部のみが6年制大学となれたか …… 佐久間泰司 105

ドイツにおけるディアコニッセ養成を原点とした看護教育の歴史

…………… 佐々木秀美, 加藤 重子, 岡田 京子 107

野中家蔵書中の浅田宗伯関係書籍について …… 青木 歳幸 109

ヴィクトリア時代イギリスにおける医師資格—高木兼寛の場合— …… 永島 剛 110

医家と神仙家と生薬の基源 …… 御影 雅幸 112

江戸時代の医療とジェンダー—「女医師」を中心に— …… 鈴木 則子 339

在ドイツ森林太郎あて書簡にみる帝国大学医科大学事情 (その2)

…………… 岡田 靖雄 341

小寺家文書から読み解く明治後期の地域医療 …… 黒野 伸子, 大友 達也 422

コロナウイルスはどこから来たか? …… 加藤 茂孝 423

温泉と医学: 歴史上の人物のかくし湯についての検索と

その医学的適応についての考察 …… 稲森 正彦 423

グローバル化と感染症—遣唐使と痘瘡, 元寇とペスト, コロンブス交換と梅毒,

幕末のコレラそして21世紀のCOVID-19 …… 早川 智 424

### 書 評

荒武賢一郎編『近世日本の貧困と医療』…………… 永島 剛 113

岡田靖雄編著『もうひとつの戦場—戦争のなかの精神障害者/市民—』

…………… 橋本 明 114

坂井建雄編『医学教育の歴史—古今と東西—』…………… 瀧澤 利行 115

只見町教育委員会 著『医家原田家書籍目録

(只見町文化財調査報告書 第21集)』……………	松村 紀明	342
西迫大祐 著『感染症と法の社会史——病がつくる社会——』……………	渡部 幹夫	344
町泉寿郎 編『講座 近代日本と漢学 第3巻 漢学と医学』……………	萱田 寛也	346
安藤昌益と千住宿の関係を調べる会(佐藤元萁日記解説班) 編 『佐藤元萁日記』……………	町 泉寿郎	348
秋田茂・脇村孝平 責任編集『人口と健康の世界史』……………	渡部 幹夫	424

## 書籍紹介

W.J. ビショップ 著, 川満富裕 訳

〈改訳 新版〉『外科の歴史——近代外科の生い立ち——』……………	渡部 幹夫	117
小曾戸洋 ほか 編『日本医家伝記事典——宇津木昆台『日本医譜』——』 ……………	松村 紀明	351
安田登・久保寺司・水谷惟紗久 著『歯科医療のシステムと経済 ——18世紀から21世紀まで——』……………	永島 剛	351

投稿規定……………	118, 239, 353, 427
編集後記……………	120, 241, 355, 429

## 第121回 日本医史学会総会・学術大会 演題目次

### プログラム

#### 会長講演

多くの偉人を輩出した日本医科大学前身の済生学舎と本学関連史料 ……………	弦間 昭彦	131
---	-------	-----

#### 基調講演

庶民の医療における済生救民と長谷川泰……………	志村 俊郎	133
-------------------------	-------	-----

#### シンポジウム「医療史から済生救民を考える——長谷川泰をめぐる人々——」

1 順天堂第二代堂主佐藤尚中の生涯と事績……………	澤井 直	135
2 長谷川 泰(たい)の内務省時代に泰に多大な影響を与えた 後藤新平について……………	藤倉 輝道	137
3 済生学舎と野口英世……………	森田 鉄平	139
4 長谷川泰と北里柴三郎との接点, 特に伝染病研究所の設立において ……………	檀原 宏文	141

#### 理事長講演

現代医学のルーツはどこにあるのか……………	坂井 建雄	142
-----------------------	-------	-----

#### 特別講演

華岡青洲の医学と思想に関して最近明らかになったこと……………	松木 明知	144
--------------------------------	-------	-----

## 教育講演

- I わが国におけるパラリンピックの父——中村 裕博士 …………… 小林 晶 146  
 II 国際医療協力における5つの壁を考える …………… 山本 保博 148

## 市民公開講座

- 心に生きる日野原重明先生  
 ——30年余の豊かな学び、そして未来—— …………… 柳田 邦男 150

## 特別展示

- 本学関連史料——要旨 …………… 151

## 一般演題 (5は欠番)

- 1 奈良時代の『金光明最勝王経』の修法と香薬 …………… 安部 郁子 152  
 2 江戸時代の医療活動にみる看護 …………… 山口 静子 153  
 3 戊辰戦争の記録にみる「看護」 …………… 鈴木 紀子 154  
 4 私立日本医学校卒業生井口乗海の戦前の看護教育への貢献 …………… 平尾真智子 155  
 6 傷寒論条文で見られる「反」字の語法研究 …………… 荘 明仁 156  
 7 薬・穴・脈からなる初学医書の比較検討  
 ——16世紀における医学伝授の書誌的考察—— …………… 松木 宣嘉 157  
 8 村井琴山『方極刪定』に対する批判とその現代的意義  
 ——ICD-11「薬方の証」記述に向けて——  
 …………… 星野 卓之, 小田口 浩, 花輪 壽彦 158  
 9 吉益東洞に対する批判の一考察 …………… 西巻 明彦 159  
 10 あまり知られていないシーボルトの業績——音楽を中心に  
 …………… 由比 文顕, 中山 茂春 160  
 11 高良斎著『蘭法内用薬能識』とハルバウル選定 *Formulier*  
 及びその高野長英訳の比較 …………… 相川 忠臣 161  
 12 ゲーテと医療 (第5報)  
 ——ヴィルヘルムマイスターの修業・遍歴時代に宿るゲーテの医師像——  
 …………… 鈴木 重統 162  
 13 ビルロート教授(ウィーン大学)の医学的業績と彼の音楽サロン  
 ——医学史・音楽史のコラボ—— …………… 権藤 寿昭 163  
 14 江戸後期に存在した茶の効能を記す書『茶茗功能記』 …………… 岩間眞知子 164  
 15 『彌性園方函』の日本医書引用についての研究 …………… 三鬼 丈知 165  
 16 江戸時代都市大坂の医師身分  
 ——療治証文の社会的意義について—— …………… 海原 亮 166  
 17 佐賀藩医相良柳庵・相良弘庵(知安)の系譜について …………… 相良 隆弘 167  
 18 明治12年の「医師免許規則」施行前に東京府病院で実施された  
 医術試験について …………… 樋口 輝雄 168  
 19 天津における宇良田唯子の足跡 …………… 三崎 裕子 169

20	北里伝説の再検討 ——帝大3教授はコッホに「門前払い」されたのか——	月澤美代子	170
21	日本の精神科医療史のなかの長谷川泰	岡田 靖雄	171
22	平安貴族社会にみる病気治療の諸相2	坂本 陽子	172
23	網膜芽細胞腫：診断と治療の歴史Ⅱ	柳澤 隆昭	173
24	第二次世界大戦期の日本の結核問題	渡部 幹夫	174
25	ペラグラ 第3報 ——シェアクロッピング制度とその影響——	伊藤 泰広	175
26	整骨新書以前の骨学	木村 明彦, 木村 直明	176
27	木版彩色『九藏之圖』について	島田 和幸, 内藤美智子	177
28	吉雄流外科2 乳癌篇	板野 俊文	178
29	広田伝亮の「見聞録」と1820年代初期の春林軒における医療 .....	松木 明知	179
30	華岡流医師, 進藤寛作について ——麻沸湯はクロロホルムよりも優れている—— .....	土手健太郎, 矢野 雅起, 藤谷 太郎, 高石 和	180
31	尼瀬の刃物名工 鳥井代五郎則安	岩原 良晴	181
32	後藤良山の系譜と一族の墓について	今井 秀	182
33	小浜藩藩医木下宗白の系譜と 明治期以降の我が国産婦人科医学へのかかわり	石川 源	183
34	大阪府立中之島図書館所蔵『鑑』と西忍『藪明集』の関係について .....	鈴木 達彦, 平崎 能郎, 並木 隆雄	184
35	多紀元簡『櫃中鏡』について	成 高雅	185
36	楂考書屋と黒川文庫——考証家の本を中心に——	吉川 澄美	186
37	『医経千文』にみる芦東山の医学	町 泉寿郎	187
38	日本統治期における台湾人「助産婦」養成開始の人脈的背景	阿部奈緒美	188
39	台湾における医療宣教師 (missionary doctors) の歴史	福永 肇	189
40	戦後台湾精神医療と龍發堂スキャンダル	橋本 明	190
41	福井崇蘭館旧蔵元明養生書について	劉 青	191
42	北山友松子の医学——『傷寒論』への注目——	向 静静	192
43	淡輪元潜と, その関連書物等について	池内早紀子	193
44	『博濟病院塾則』について	永塚 憲治	194
45	北京大學蔵西漢竹書『蒼頡篇』の病名について	猪飼 祥夫	195
46	森立之の自筆稿本『本草経攷注』について	郭 秀梅	196
47	近代中国における基礎医学用語の変容について	松本 秀士	197
48	大谷大学所蔵のヘルンレ文庫について .....	島山奈緒子, 三鬼 丈知, 猪飼 祥夫, 多田 伊織	198

- 49 国民優生法による第二次大戦前後（1941～47年）の  
優生手術・不妊手術件数の定量分析 …………… 逢見 憲一 199
- 50 戦後日本の衛生教育に関する研究  
——楠本正康『衛生教育概論』の検討——  
…………… 田中 誠二, 杉田 聡, 丸井 英二 200
- 51 岩手県沢内村の挑戦：  
世界のミラクルはなぜ他地域に普及しなかったのか？ …………… 中村 安秀 201
- 52 日本におけるハンセン病患者の隔離政策はなぜ長かったのか？  
…………… 加藤 茂孝 202
- 53 我が国薬事制度と永松東海 …………… 青木 歳幸 203
- 54 東京市本郷区域における女子歯科医学校の設立 …………… 永藤 欣久 204
- 55 東京帝国大学医師スクリバの学外医療活動濃尾大地震における  
日本ドイツ協会の報告 …………… 高橋日出雄 205
- 56 明治初期の山口県における医術開業試験の実施について  
…………… 中澤 淳, 亀田 一邦 206
- 57 近藤次繁はなぜ野口英世の手術を行えたのか？  
手術手技習得と日本形成外科の始まり …………… 成島 三長 207
- 58 病院における医学史展示——「養育院・渋沢記念コーナー」の試み  
…………… 稲松 孝思 208
- 59 明治33年北清事変における本邦病院船事情 …………… 柳川 鎌平 209
- 60 近代日本における医師と活動写真：  
日本医学映画研究会および実験治療社に注目して …………… 藤本 大士 210
- 61 GHQ/SCAP/PHW 文書の記録用覚書のセクション名の分析による  
PHWの活動の変遷の考察 …………… 杉田 聡, 田中 誠二, 丸井 英二 211
- 62 旧庄内藩士末裔の三医師 …………… 黒羽根洋司 212
- 63 古記録にみる明治期の医療観と医療行動  
——小寺家文書と信玄病院帳簿をてがかりに—— …… 黒野 伸子, 大友 達也 213
- 64 熊本藩の医学教育と幕府医官 …………… 松崎 範子 214
- 65 明治期の売薬「喘息煙草」と薬局方の歴史を通して見た  
日本の近代薬事行政における大麻の位置づけ  
…………… 小清水敏昌, 宮路 天平, 津谷喜一郎 215
- 66 中国における奇穴の伝承 …………… 木場由衣登 216
- 67 中神琴溪の鍼灸 …………… 鶴田 泰平 217
- 68 鍼灸治療について …………… 清野 充典 218
- 69 六部定位脈診の名称と形成過程について …………… 中川 俊之 219
- 70 1928年東京開催の瑞西バーゼル大学耳鼻科  
ジーベルマン教授追悼会参加の三人のスイス人 …… 高橋 薫, 高橋日出雄 220
- 71 『コバンハーゲンの医学・哲学紀要』に掲載された解剖所見 …………… 安西なつめ 221

72	医学学習指南書と医学書誌目録の類似性と相違性 ——リンデンの『医学の手引』——	澤井 直	222
73	Lorenz Böhler の外傷外科医としての生涯	大幸 俊三	223
74	英国心臓疾患病院の設立とその軌跡	柳澤 波香	224

### 誌上発表

75	朝鮮の外科手術の先駆者である白光炫について	吉村 美香	225
76	西鶴作品にみる身体に関する語(八)	計良 吉則	226
77	群馬県における明治前期のコレラ流行と対応 ——群馬県医学校山崎泰輔校長の日記から——	須長 泰一	227
78	『万病回春』の初版本	小曾戸 洋	228
79	The Systematic Classic of Acupuncture/Moxibustion (英訳『鍼灸甲乙経』)について	宮川 隆弘	229
80	(東寺) 濟世病院における従事医師の推移と 診療(運営)方針の変遷	八木 高秀	230
81	幕末期尾張藩における洋学普及への伊藤圭介の苦悩と貢献	山内 一信	231
82	石川元混撰『灸穴図解』に見る漢蘭折衷 ……………	加畑 聡子, 星野 卓之, 小田口 浩, 花輪 壽彦	232
83	彌性園会計簿(明治三十五年)にみる開業医の生活	田中 祐尾	233